

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第1区分

【発行日】平成18年7月13日(2006.7.13)

【公表番号】特表2005-527834(P2005-527834A)

【公表日】平成17年9月15日(2005.9.15)

【年通号数】公開・登録公報2005-036

【出願番号】特願2004-509410(P2004-509410)

【国際特許分類】

**G 0 1 N 33/49 (2006.01)**

**G 0 1 N 33/84 (2006.01)**

【F I】

G 0 1 N 33/49 W

G 0 1 N 33/84

【手続補正書】

【提出日】平成18年5月26日(2006.5.26)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

血液サンプルから、患者の生理学的状態および病理学的状態からなる群から選択される状態に対応する血液ガス成分のレベルを決定する方法であって、

組織血流および酸素付加のマーカとして該患者の血液サンプル中のNOレベルを測定する工程を包含する、方法。

【請求項2】

心臓、肺または血液中の酸素欠乏にともなう疾患を、このような疾患を有する患者において処置するための嫌気性溶液であって、

治療有効量の酸化窒素を含み、 $1 \sim 500 \text{ nmol}$  酸化窒素/分の範囲の速度で該患者に注入するのに適している、嫌気性溶液。

【請求項3】

心臓、肺または血液中の酸素欠乏にともなう疾患を、このような疾患を有する患者において処置するための嫌気性溶液であって、

治療有効量の酸化窒素および治療有効量の亜硝酸塩を含み、該亜硝酸塩が、該酸化窒素の酸素送達改善活性を促進する量で存在しており、該溶液が、 $1 \sim 500 \text{ nmol}$  酸化窒素/分の範囲の速度で該患者に注入するのに適している、嫌気性溶液。

【請求項4】

心臓、肺または血液中の酸素欠乏にともなう疾患を、このような疾患、およびその患者に対する酸化窒素の血中生理学的レベルを有する患者において処置するための嫌気性溶液であって、

該酸化窒素の酸素送達活性を促進する、治療有効量の亜硝酸塩を含み、該溶液が、投与に適している、嫌気性溶液。

【請求項5】

全血または赤血球細胞の貯蔵時間を増加する方法であって、期限切れまたはNO枯渇全血または赤血球細胞を、NOおよび/または亜硝酸塩の溶液と混合する工程であって、該全血または赤血球細胞中の血管拡張性応答を充満または増加する工程を包含する、方法。

【請求項6】

輸液を必要とする患者に輸液するための溶液であって、

NOおよび/または亜硝酸塩で処理されて血管拡張性応答が増したNOおよび酸素が枯  
渇した全血または赤血球細胞を含み、該溶液は、該患者中に輸液するに適している、溶液

。